

アンケート調査について(案)

1. 事業所アンケート

(1) 目的

各事業所のエネルギー使用状況、省エネルギー取組状況、新エネルギー導入状況を把握するとともに、環境CSRへの実施意向や関心テーマについて把握し、エネルギービジョンでの将来目標・施策の参考とする。また、事業所との連携の可能性を探る。

(2) 対象

50事業所程度

(3) サンプル抽出方法

- ・エネルギーの多量消費事業所として、地球温暖化対策の推進に関する法律で報告対象となる事業所 28事業所
(H19年度データ特定事業所排出者 24事業所、特定輸送排出者 4事業所)
- ・中小企業 30事業所
(中小企業のうち規模の大きな事業所)

(4) アンケート項目

エネルギービジョンでの将来目標設定や、施策のヒントとなるよう抽象的な設問は避け、具体的な設問とします。

事業所概要(業種、従業員数、移転の予定、社有車、環境ISO取得状況)

環境問題への考え方(関心のある特に解決すべきテーマ)

省エネルギーに関する目標設定の有無および設定意向

省エネルギーの工夫メニューや新エネルギーの導入メニューの内容

環境CSRの意向・関心のテーマ(姿勢、関心のあるテーマ、取り組む上での課題)

省エネルギー、新エネルギー導入にあたっての有効だと思う施策

通勤に対する考え方

マイカー通勤について (マイカー通勤の現状、通勤手当、今後のマイカー通勤認可の意向
行政・交通事業者が実施する削減のための有効な施策等)

業務中の移動について

(業務中の推奨移動手段、推奨している運転方法、業務中の自動車利用で支払ったガソリン代等)

2. 市民アンケート

(1) 目的

住宅の仕様、エネルギー利用状況、交通パターンを把握し、茨木市住民のエネルギー消費実態(原単位)を明らかにする。また、省エネルギーや新エネルギーへのニーズを把握し、施策の参考とする。

(2) 対象

200名程度

(3) サンプル抽出方法

- ・環境家計簿参加者からのモニター募集
- ・茨木市役所職員

(茨木市在住職員。環境家計簿参加者では年齢層等が偏るため、職員によりサンプル調整を行う。)

(4) アンケート項目

エネルギービジョンでの将来目標設定や、施策のヒントとなるよう抽象的な設問は避け、具体的な設問とします。

【住まいに関する項目】

住宅の種類(二世帯住宅の有無、増設、引っ越しの有無、延べ床面積、居室数、ハウスメーカー、竣工年、省エネ基準)

窓ガラスの種類

水周り(トイレの数、浴槽の数、台所の数)

住まい方(同居人の数、続柄、年齢、性別、昼間の在宅状況)

空調利用期間(居間の冷暖房期間、寝室の冷暖房期間)

設備機器の状況(エアコンの台数、居間の暖房機器、給湯器、冷蔵庫の台数・容量、コンロ、テレビの種類・台数、暖房便座の台数、電気・ガス機器)

自然エネルギー設備の有無および導入意向

その他エネルギー消費が多い設備について

【行動に関する項目】

省エネ度努力の有無、省エネの取り組み(冷房時、暖房時、入浴時)

冷房・暖房の設定温度(居間・寝室)

省エネ診断への意向

【エネルギー使用量について】

月別電気・ガス・水道使用量(1年間)

【交通部門】

通勤の有無および通勤先・手段

自動車、自動二輪車保有状況(台数、メーカー、車種、燃料の種類、排気量、初年度登録年月、現在の距離、走行距離計、燃費、装備等)

運転についての意向(運転の頻度、何歳まで運転をしたいか、実践しているエコドライブ方法)

休日の行動について(場所、頻度、滞在時間、目的、交通手段)

モーダルシフトのための条件